

事業所名

HARULAND京都

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

11日

法人（事業所）理念	本人の困りごと、生きづらさを少しでも緩やかなもの!! 「できる!」をもっと「できる!!」に!! Let's Try!!							
支援方針	HARUでは、遊びを通して楽しい時間を過ごしながらかommunication力を着実に身につけ伸ばすことを第一の目的にしています。お子さまの成長テーマとスケジュールを確認した上で個別支援計画としてご提案し、保護者の方のご理解に基づき、お子様一人ひとりの発達課題に合わせ継続的に発達を促すことができるプログラムをご提供します。コミュニケーション能力開発や、リズム運動、サーキットなどの運動療育を通して幸せな社会を創るお手伝いできると考えています。							
営業時間	10時	00分	18時	30分	送迎実施の有無	あり	なし	
支援内容								
本人支援	健康・生活	生活リズムや生活習慣を整え、衛生面や感染予防に配慮し健康的に生活できるよう支援します。来所時の検温等の基本的な体調管理に加え、利用児童の特性や発達の状態に配慮しながら心身の状態を確認し、普段と違う異変に速やかに気づき対応できるよう小さなサインにも留意します。						
	運動・感覚	リズム運動やサーキット等の活動で姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善および習得、筋力の維持・強化、身体能力の向上を目指す。また大型遊具、ラダー、トランポリン、ボールプール等の感覚調整遊具を通して保有する感覚の活用を図る。						
	認知・行動	利用児童ひとりひとりの認知面における特性を理解し、本人にとって無理なく情報や刺激を処理することができるような環境を整える等の支援を行う。人、場所、時間、様子等の概念の形成を図り、周囲の環境に本人が気づき、自発的な動きや行動ができるように個人の発達段階に合った介入を行い成長発達を促す。						
	言語コミュニケーション	集団活動を通じ、コミュニケーション（言語・非言語のやり取り）により、相手の意図を理解することや自分の考えを伝えられるよう支援を行う。個々の発達状況や興味・関心に合わせ、言語・表情や身振りなど視覚的要素を用いて意思を伝えることを促進できるよう支援します。						
	人間関係社会性	様々な活動で支援スタッフや他児との関わりを深め、多様な他者との関わりのおよび環境を提供することで人間関係形成の促進を図る。集団での活動の中で他児と一緒に活動に参加することの楽しみを感じて、より社会性を育めるように支援を行う。						
家族支援	ご利用児童を支える保護者・家族のレスパイト、就労確保の預りニーズに対応し、必要に応じて延長支援を実施。児童の発達状況を相互に理解し合えるよう送迎時も面談などで情報交換を実施。				移行支援	学童保育を併用している場合の連絡調整を行い、必要に応じて移行支援。希望の進路先を見据えた本人・保護者等との相談援助を実施。事業所連絡会や関係機関等を通じて、就労先の資料の取得や、紹介。		
地域支援・地域連携	ご利用児童がスムーズな生活を送れるよう、通学先の学校の先生、併用している他の支援事業所担当者との連絡調整や連携の実施。事業所連絡会への参加。				職員の質の向上	年間研修計画に基づき、計画的かつ定期的に全職員および職層別の研修を実施する。児発管資格取得の支援あり。		
主な行事等	月・木曜日にリズム運動、水曜日はサーキット、夏休み中はプール遊びを実施 新入生歓迎会（4月）、夏祭り（8月）、ハロウィンパーティ（10月）、クリスマス会（12月）、お誕生日会（毎月）、お出かけ（土曜日）							